

2015年7月8日

**各地方連盟・自然保護委員長 御中**

## 2015年度 第18回自然保護講座のご案内

日本勤労者山岳連盟  
理事長 浦添 嘉徳  
自然保護委員長 花村 哲也

全国自然保護委員会では、毎年自然保護講座を開催し、登山者と自然保護の関係を勉強しています。今年度は、宮城県勤労者山岳連盟の主管で、石巻市と牡鹿半島先の金華山で開催します。

日程： 2015年8月22日（土）～23日（日）

開催場所：石巻市中央公民館(第1日目)および金華山(第2日目)

東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市と金華山を見て、復興、支援と自然保護について考えます。登山者が被災地に対して何が出来るか、特に、自然保護や回復の観点から何をすべきかを考えたいと思います。宮城県連が行なってきた復興支援と自然保護活動を聞き、また長期的な視点から環境省が主導で「陸中海岸国立公園」が震災からの復興と被害の伝承を目的として「三陸復興国立公園」と改名され、その中に「みちのく潮風トレイル」が作られました。金華山も国立公園の一部に編入され、みちのく潮風トレイルの役割を考え、そのコースを歩き、意義を考えます。また、大地震に見舞われた栗駒山の復興状況も勉強します。

東日本大震災から4年経過した時点での復興と現実を直視し、その中で自然保護の重要性、登山者の役割を考える良い機会となります。是非、多くの皆様方のご参加をお願いいたします。

なお、自然保護講座に関わる交通費、参加費はすべて参加者負担となりますので、ご了承をお願いいたします。また、定数が限られておりますので、早めのお申込みをお願いいたします。

以下に、2015年度の自然保護講座の要領と申込書を添付いたしますので、お申込みをお願いいたします。

2015年6月8日

## 2015年度 第18回自然保護講座の開催要領 大震災と津波からの復興と自然保護活動について

主催＝日本勤労者山岳連盟・自然保護委員会 主管＝宮城県勤労者山岳連盟  
後援：環境省、石巻市

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から4年が経過した今年3月21日に、女川駅を終点とする石巻線が4年ぶりに全線開通した。石巻市は市中心部の高台を除くほぼ全域が津波に襲われ、多数の犠牲者を出し、甚大な被害を受けた。また、牡鹿半島の先に位置する金華山は震源地に最も近かったため、甚大な被害を受け、壊滅状態となった。4年近く経った今でも多くのボランティアの手を必要している。

大断崖とリアス海岸で有名な陸中海岸国立公園は、東日本大震災による津波で指定区域が大きな被害を受けたことを受け、震災からの復興と被害の伝承を目的として、2013年5月24日に「三陸復興国立公園」と改名され、南三陸金華山国定公園も今年3月に三陸復興国立公園に編入された。

今年の自然保護講座では、復興途上の石巻市、金華山に赴き、大震災と津波による破壊力と被害を直視し、自然回復、保護について勉強をする。第1日目は、3人の講演者により大災害による自然破壊、その復興支援とボランティア活動、将来課題を話していただき、災害と自然回復に対し登山者として何が出来るかを考えたい。特に、長期的な観点から、三陸復興国立公園の役割、「みちのく潮風トレイル」の意義を話してもらおう。また、2008年に起きた岩手・宮城内陸地震による栗駒山での大規模地滑り、崩落事故発生とその後について聞き、災害大国での自然回復、登山のあり方についても考えたい。2日目は金華山を訪ね、被害と復興状況を見て、「みちのく潮風トレイル」予定コースを歩き、コースの刈払い、標柱設置をおこなう。

記

### プログラム

#### 第1日目：2015年8月22日（土）

場所：石巻中央公民館（石巻駅より歩いて15分、石巻市日和が丘1-2-7、電話：0225-22-2970）

13：00～13：30 受付

13：30 開会挨拶： 日本勤労者山岳連盟 浦添理事長

13：35 報告： 宮城労山の自然保護活動等について（蔵王芝草平での活動、栗駒山世界谷地笹刈り支援活動、石巻緑のハイキングロード・みちのく潮風トレイル等の支援活動等）

宮城県勤労者山岳連盟自然保護副部長 小山 修

14：20 講演：『みちのく潮風トレイル』（-環境省・グリーン復興プロジェクト）

環境省 石巻自然保護官事務所 自然保護官 似田貝 論

15：30 休憩

15：50 講演：『栗駒山の自然について』（宮城北部連続地震からの復興について）

くりこま高原自然学校代表 佐々木 豊志

16：50 閉会挨拶

日本勤労者山岳連盟 自然保護委員長 花村哲也

- 17:00 日和山公園・門脇・南浜地区に移動し被災地視察後、車で旅館に移動  
18:00 旅館 小松荘（宮城県石巻市緑町1丁目2-4、電話：0225-93-1515）  
、  
会食と懇親会、宿泊

## 第2日目：2015年8月23日（日）

- 07:40 旅館出発、鮎川港へ車で移動  
08:30 鮎川港から定期船 or 海上タクシーで渡航  
（シードリーム金華山汽船株予約済み 090-3346-7834）  
09:00 金華山着、金華山神社参拝後、「みちのく潮風トレイル」（予定コース）を歩く。コースの刈  
払い、標柱（約10本）の設置を行なう。  
13:00 金華山発～鮎川港着（所要時間：約15分）  
13:30 解散（13:30 発宮城交通バス～石巻駅 14:46 着、片道 1,460 円）  
23日（日）雨天の場合は、栗駒山・石巻の里山等予定。

## その他

交通費：参加者持ち【自宅から、仙台～石巻（JR、または宮城交通バス）、鮎川港～石巻間（宮城交通バス）】

会費：参加者持ち【宿泊（一泊二食付）約7,000円＋資料・交流会費（1,000円）＋海上タクシー3,000円（鮎川港～金華山、往復料金）で、合計11,000円、なお石巻→鮎川港間は、宮城労山が車提供】

宿泊定員：定員30名（若干の増員は可能）で締め切りといたします。

## 申込み・問合せ先

≪全国自然保護委員会 林 祥介、メール [nd52123@ca2.so-net.ne.jp](mailto:nd52123@ca2.so-net.ne.jp)、携帯 080-2006-2073≫

全般的なお問合せ

≪自然保護委員長 花村哲也。 [thana@apricot.ocn.ne.jp](mailto:thana@apricot.ocn.ne.jp)、携帯 090-1186-5948≫

2015年 月 日

**2015年度「第18回自然保護講座」申込書**

地方連盟： \_\_\_\_\_

会（クラブ）名： \_\_\_\_\_

| 参加者名<br>(役職・担当) | 参加            |                   | 交流会         | 備考 |
|-----------------|---------------|-------------------|-------------|----|
|                 | 8/22 石巻<br>講座 | 8/23 金華山<br>整備と山行 | 8/22<br>交流会 |    |
|                 |               |                   |             |    |
|                 |               |                   |             |    |
|                 |               |                   |             |    |
|                 |               |                   |             |    |
|                 |               |                   |             |    |
|                 |               |                   |             |    |

1. 参加者名をご記入の上、該当欄に○×でお書きください。

申込み宛

自然保護委員会 担当：林 祥介 TEL/FAX 03-3421-4782 携帯電話 080-2006-2073

メール nd52123@ca2.so-net.ne.jp